

先進セラミックス開発のための粉体プロセス最前線

【オーガナイザー】 冨永雄一(産業技術総合研究所), 飯島志行(横浜国立大学),
小澤隆弘(大阪大学), 高井千加(名古屋工業大学)

【セッション概要】

多くのセラミックスは原料粉体を成形・焼結して作製されるが、その複雑な製造工程や高温での焼成、内部構造の不均一に起因した歩留まりの低さや高コストといった課題を解決することは、先進セラミックスを開発する上で欠かせない。本セッションでは、原料粉体の高機能・高性能化から、成形・焼成・加工・評価技術までセラミックスを製造するための最新の粉体科学技術に関する研究発表を広く集め、先進セラミックス開発のための基礎科学と基盤技術の体系化のための議論を行う。

【セッションキーワード・トピックス】

原料粉体, スラリー, 成形, 焼結, 加工, 粉体評価

【招待・依頼講演者】

基調講演 藤 正督(名古屋工業大学)

招待講演 川原 彰広(ノリタケカンパニーリミテド)

川村 出(横浜国立大学)

吉田 将之(マイクロトラック・ベル)

(敬称略, 順不同)

【発表形式】

口頭発表・ポスター発表を募集します。但し、申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。

【共催・協賛等(予定)】

[協賛]粉体工学会, 日本学術振興会第124委員会, 粉体粉末冶金協会

【連絡先】 tominaga.yuichi@aist.go.jp (冨永雄一)